

学生とともに作る授業

— 大学授業のパラダイム転換を —

日 時 平成 23 年 6 月 22 日（水）17:00～18:15
会 場 ユニソン会館 3 階 大会議室
講 師 立命館大学 共通教育推進機構教授
(理学博士) 木野 茂 先生

< 次 第 >

16:50～	受 付 開 始
17:00～17:05	開 会 挨 拶
17:05～18:05	ご 講 演
18:05～18:15	質 疑 応 答
18:15～	閉 会 挨 拶

講演概要

1991 年の大学設置基準大綱化以後の教育改革に取り組む中で、大学授業自体の改革が必要なことを痛感し、従来の知識伝授型授業から学生自身の自主的能動的な学びを引き出す双方向型授業を提唱するとともに、自らいくつかの授業を開発してきた。アメリカではいわゆる大学授業のパラダイム・シフトが早くから実践されているが、わが国ではいまだに古いパラダイムの授業の方が多いのが現実であろう。

古いパラダイムの授業を新しいパラダイムの授業に変えるためには「学生とともに作る授業」という考え方への転換が必要である。両者のパラダイムでは何が違うのかを考え、私の授業実践の紹介を通して新しいパラダイムの授業を作るためのヒントにいただければと思う。